

学年通信

# 向き合う

令和3年2月1日

尾道市立高西中学校2学年第39号

令和2年度

尾道市立高西中学校 立志式

～青雲の志を抱き未来へ向かって今を生きる～



# 志



## 『誓いの言葉』

令和2年度 尾道市立高西中学校 立志式 にあたり、2年生148名を代表し、次のことを宣言します。

私たち14歳、148名は、本日、ここに確かな志を持ち、この晴れの日を迎えることができました。本来ならば、ここに多くのご来賓の皆様や地域・保護者の方々に見守っていただく中で、この日を迎えられるはずでした。しかし、コロナの影響で叶わず、残念ではありますが、先生方に見守っていただく中で、立派に式を行いたいと思います。

これまでの先輩方が堂々と築かれてきた歴史や文化、伝統の上に、今、未来への新たな一歩を踏み出そうとしていることに、大きな喜びと責任を感じています。

私たちは、古来より進取の気質で常に新しいことに挑戦してきたこの尾道で育ったことを誇りに思い、「尾道から世界へ」という強い気概をもって、未来に向かって「今」を一心に生き、何事にも挑戦していきます。

高西中学校で学ぶことが、未来を明るく照らしてくれると信じて、一步ずつ前進していきます。

そして、いつも心に家族やふるさとを抱き、支えてくださっている全ての皆様方に感謝し、コロナ感染症に代表されるような大きな困難を乗り越えたからこそ見ることのできる素晴らしい景色があると信じ、自分に正直に、誠実に、思いやりの心を大切に、これからもふるさと尾道の発展に努めていくことを約束いたします。

最後に、本日、私たちのためにこのような立志の場を設けてくださった、全ての皆様に心から感謝申し上げます。今後とも私たちを温かく見守り、時には、厳しくご指導くださることをお願いし、誓いの言葉といたします。



令和3年1月29日

尾道市立高西中学校生徒代表  
高西中学校生徒会会長 松井 蓮京

## 『志宣言』

### 「今すべきこと」

立志式を迎え、私が今、将来就きたいと考えている職業は、商品開発の仕事です。

私が、商品開発に興味を持ったきっかけは学校で行った、キャリアチャレンジ日の授業です。私は、商品開発の仕事を選び、「コアラのマーチ」などで有名なロッチェの話を知りました。その中で、一番印象に残ったことは、お菓子作りを通して、人々の豊かな暮らしを支えることができるということです。商品開発には、様々なジャンルがあり、どのジャンルでも、お客様に、喜んでいただけるように開発をする仕事であるという点が、素敵だと思ったのがきっかけです。

私も、商品開発という仕事を通じて、お客様が喜んでいただける商品を開発することで、世界中の人々の豊かな暮らしに貢献したいと思いました。

商品開発の仕事では、自らアイデアを出せる「企画力」、お客様が求めていることを知る「分析力」や、周りを巻き込んでアイデアを実現する「実行力」などが大切です。

しかし、現在の私は、学活のクラスの話し合いの時に自分の意見を積極的に言い出すことが出来なかったり、相手に意見を伝えることが苦手で、自分がそう思っていないくても、賛成してしまうなど、周りの意見に流されてしまうことがありました。

しかし、自分の目標を実現するためには、失敗を恐れず、自分が思ったり、考えたりしたことをきちんと伝えて、実行していくことが重要です。

また、他の人と協力することを実践していきたいです。一つの商品を作ることは、自分一人の力ではできません。多くの人と協力し、助け合ってこそ良い商品が出来るのだと思います。なので私も、中学校生活の中で、人と協力して、助け合う力を身につけていきたいです。

私は、将来、こういったジャンルの商品開発をするにあたって、その商品を食べたり、使ったりした人が笑顔になり、喜んでもらえるようなものを創っていきたいです。

将来、商品開発に携わる仕事に就くという目標を達成するために、これからの学校生活で、友達と協力し、助け合うことで、たくさんのことを実現できるようにしていくことを今、ここに宣言します。



令和3年1月29日  
2年A組 小曾根 咲妃

### 「臨時休校中に見つけた夢」

私の夢は、健康をサポートする仕事に就くことです。具体的には筋力トレーニングや、食事の栄養管理をすることです。

きっかけは、昨年の新型コロナウイルス感染症による臨時休校中に運動不足解消のため、オンライントレーニングを行ったことです。オンライントレーニングでは、トレーナーさんが画面越しでも分かりやすく教えていました。その分かりやすさに衝撃を受け、トレーニングという存在を意識し始めました。

私は、野球部でピッチャーをしています。だから、オンライントレーニングで学んだ、より速い球を投げるための、下半身の筋肉を強化するトレーニングを重点的に続けました。そのトレーニングの後、球を投げたときに、以前よりも下半身に力が入って球が速くなっており、トレーニングの効果を強く実感しました。トレーニングを続けている中で、教えることへの憧れを持つようになりました。さらに、人の体のメカニズムについて興味を持ち、色々調べていくうちに、筋肉をつけて体を強くするには、トレーニングだけでなく、栄養管理が大切であることを知りました。特に筋肉を増やすためには、タンパク質が必要であることも知ったので、一日の必要摂取量などを調べたり、計算したりしているうちに、人の健康には食事内容が重要だと分かり、栄養管理にも興味を持つようになりました。

今私が考えている将来の仕事は、スポーツジムで筋力を増やしたい人に対して、その人のニーズにあったトレーニングを提供したり、その人の生活習慣や食事内容を詳しく聞きとったりして栄養指導をすること、または病院でリハビリのサポートや、入院中や退院後の栄養指導をすることです。その仕事に就くためには、管理栄養士とトレーナーの資格が必要です。管理栄養士の資格は国家資格で四年制大学に進学する必要があります。だから、まずは大学進学ができる高校に入ることが、私の今の目標です。

今年は中学三年生で受験生になります。これまでの私は、授業で積極的に発表をしていなかったり、定期テストではテスト一週間前にならないと十分に勉強時間が取れていなかったりしていました。これからは、まずは班活動の中で積極的に発表し、定期テストの勉強を計画立ててできるようにして、日頃の授業や定期テストに取り組んでいきたいです。部活動もあと半年なので、最後の大会に向けてエースナンバーの背番号1を取れるように、今までやってきたトレーニングを続けていきたいです。そうして、野球では市内大会優勝に向けて、ピッチャーとして相手に点を取られないようにしてチームに貢献できるようにすること。また、健康をサポートするという夢に一歩ずつ近づいていけるように、目の前にある勉強に粘り強く取り組んでいくことをここに宣言します。



令和3年1月29日  
2年B組 藤原 悠登

## 「自分の弱さをなくしていく」

私の将来の夢は、看護師になって、たくさんの人の役に立てるようになることです。幼い頃から漠然と、「看護師になりたい」という思いはありましたが、強い決意に変わったきっかけは、祖父の入院先で働く看護師の姿を見たことでした。

私は、病棟を巡回したり、診察の手助けをしていたりと、患者さんのことを考えて、自分にできることを、進んでしておられる看護師の姿を見てとてもかっこよく感じました。また、患者さんの気持ちを大切に、寄り添いながらコミュニケーションを取ること、自らできることを考えながら、臨機応変に行動していくことの大切さにも気づきました。そして、私も、患者さんに寄り添い、患者さんのために一生懸命になれる看護師になりたいと思うようになりました。

中学生になる前の私は、自分の意見をはっきり言うことができない性格で、物事を消極的に捉えたり、自ら行動できなかつたりすることがたくさんありました。しかし、中学生になってからは、友達をたくさん増やしたいという思いから、話したことがない人に、積極的に話しかける努力をしてきました。その結果、以前よりも性格が明るくなり、気軽に悩みを相談できるような、信頼できる友達をもつことができました。そのことから、私は、なりたい自分に向かって努力をすれば、自分のためになる結果がついてくること、自ら行動を起こすことによって、成長できることに気づきました。

看護師という職業に就くためには、周りをよく見て、どんな状況にも柔軟に対応していく力が求められます。また、患者さんの気持ちを大切に、寄り添いながらコミュニケーションをとる力も求められます。

今の自分を振り返り、私の課題は、「自ら」が行動をすることです。今でも、物事をよくマイナスに捉え、心配になってしまう「弱さ」が私にはあり、自ら行動することができていません。だから、「どんどん自分から」と自分自身に言い聞かせながら、自ら行動に移していきたいと思います。「人に言われてから」、ではなく、周りをしっかりと見渡して、「自分で判断」した行動をとりたいです。特に、今私が心掛けている、部活動で積極的に後輩へ声をかけることや困っている友達の相談にのることについては、どのような言葉をかけたらいいいのか、その時その時の状況に応じて判断し、ためらわず行きたいです。時に、自分の判断に不安になることもあると思います。しかし、そのような時は、信頼できる友達に相談をし、失敗を恐れずに、「どんどん」自分から行動し、自分の自信に、そして成長につなげていきたいです。

また、友達や家族などの身近な人を大切にすることや、自分らしさを隠さず、自分のことを今以上に理解していくことができるように、これからは、自分と、もっと向き合っていくことをここに宣言します。



令和3年1月29日  
2年C組 舟橋 香乃

## 「楽しいと思える人生にするために」

私の将来の夢は、船員になることです。外航船の乗組員になって、世界のいろいろな所に行くのが夢です。

私が、外航船の乗組員になりたい理由は、さまざまな国のことを知り、世界中の物流を充実させたいと思ったからです。

日本は、海に囲まれた島国です。だから、船や飛行機などを使って海外から輸入などをしないと、燃料やいろいろな製品を海外から手に入れることはできません。特に、石油などの燃料は、日本ではほとんど産出されないため、海外からの輸入に頼っています。その石油を輸送するには、船が必要不可欠です。だから、そういった船でしか運べない物を、日本だけでなく、いろいろな国に運びたいと思っています。

世界には日本のように先進国ばかりではなく、戦争が毎日のように起きている国や、貧困に苦しむ人々が多くいる国があり、世界にいる全員が幸せに暮らしているわけではありません。だからこそ、そういった国々を自分の目で確かめて、自分なりにできることを探したいです。そして、この世界で一人でも幸せに生きているという人が増えるよう力になりたいです。

立志式を迎えるにあたり、自分自身を振り返ってみました。これまでの私は、少しやる気がでなかつたり、しんどかつたりすると、すぐマイナスな気持ちになってしまふところがありました。だから、そこを見直して、マイナスになりそうな時は、自分で気合いを入れて、マイナスな気持ちに勝てるようになりたいです。そうすれば、自然と勉強などにもやる気が出て、前向きに取り組めると思うので、しっかりとがんばっていきたいと思います。

また、思い通りにいかない時もあると思いますが、そういう時も、部活動や生活面などに悪い影響が出ないように、しっかり平常心を保って、日々取り組んでいきたいです。

最後に、自分が楽しいと思える人生を送るためには、「今」をがんばって、中学校で身につけられるものは、全て身につけたいです。そして、志望している高校に行けるようがんばって、夢を叶えるために、努力し続けることを、ここに宣言します。



令和3年1月29日  
2年D組 吉井 優羽